

2028(令和8)年度 友生小学校マニフェスト

学校長 勝田 哲司

《学校教育目標》 伝え合い 学び合い ともに生きる子どもの育成

- 《めざす子ども像》
- 伝え合い、認め合い、主体的に学ぶ子
 - 自分も、「なかま」も大切にする子
 - 目標に向かって自ら行動する子

《マニフェスト》(目標課題・具体的な取組・数値目標)

目標課題	具体的な取組	数値目標(◇児童◆保護者アンケート)
【学力】 学ぶ楽しさとわかる授業の創造	◎ 自らの考えを持って伝え合い、主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます。 よくわかる授業、主体的・対話的で深い学び、探求的な学び、習熟度別授業、ICT教育、読書力の向上、計画的な時間の使い方と家庭学習の定着	◇「勉強がよくわかった」90%以上 ◇「友だちと考え合うことができた」85%以上 ◇「本を読むのが好きだ」85%以上 ◇「『10分×学年』の家庭学習ができた」85%以上
【人権】 生命・人権の尊重と豊かな人間性の育成	◎ 各学年で人権・部落問題学習に取り組み、自他を大切にするとともに、差別に気づき、差別を許さない豊かな人権感覚を磨きます。 楽しい学校、人権課題を基盤にすえた授業実践、自己肯定感の高揚、いじめや差別を許さないなかまづくり、命を大切に学習、多文化交流、出あい学習	◇「学校に行くのが楽しい」85%以上 ◇「自分にはよいところがある」85%以上 ◇「注意しあってまちがった行動を正しく直すことができた。」85%以上 ◇「ていねいな言葉づかいができた」85%以上
【キャリア】 基本的な生活習慣の育成とキャリア教育の推進	◎ 基本的な生活習慣を身につけるとともに、将来への展望を育む取組を充実します。 元気にあいさつ・返事、清掃活動、なりたい自分、キャリアパスポート、地域と連携したキャリア教育	◇「元気に挨拶ができた」85%以上 ◇「掃除を時間いっぱい一生懸命することができた」90%以上 ◇「なりたい自分の目標を持っている」90%以上
地域とともにある学校づくり	◎ 教育活動を発信するとともに、保護者や地域の方とともに地域で子どもたちを育みます。 学校(学年)だより、学校ホームページ、学校運営協議会、学校支援地域本部、見守り隊、登下校サポート、環境整備、	◆「学校は、たよりやHPで、教育方針や教育内容などをわかりやすく伝えている。85%以上 ◆「学校は、保護者や学校運営協議会の意見を取り入れて学校改善に努めている」85%以上
教職員が健康で活力あふれる職場環境づくり	◎ 教職員が元気で子どもたちと向き合うために、総勤務時間縮減に向けた取組を進めます。 「伊賀市業務改善ポリシー」の遵守	○安全衛生委員会(学期一回以上) ○定時退校日(水曜日) ○時間外労働時間(月30時間以内)

※児童：「生活振り返りアンケート」(1・2学期末に実施) 保護者：「学校評価アンケート」(2学期末に実施)

「A：あてはまる」「B：どちらかといえばあてはまる」「C：どちらかといえばあてはまらない」「D：あてはまらない」の4段階評価